

知って安心♪

はじめてのシニアリフォーム

失敗しない秘訣

人生90年時代の到来!

家庭内事故急増化!

その80%が65歳以上の現実!

気づいてますか? わが家の危険

かんたんチェック! 「快適の法則」

これさえ守っておけば失敗しない!

シニアリフォームの落とし穴と上手な業者選び

リフォームは **改装**

から **予防**

という考え方へ。

介護する側も
される側も

みんな快適♪



突然ですが質問です！
あなたやご家族は何歳になりますか？

	今	10年後	20年後
わたしは	才	才	才
夫・妻は	才	才	才
父は	才	才	才
母は	才	才	才
子供は	才	才	才
子供は	才	才	才

10年後 20年後のリアルな生活風景を想像してみましょう。

身体の変化に目をそらさないで！

気持ちは元気！だけど、身体は刻一刻と変化しています。

衰えを止めることはできません。

だからこそ「衰えたときのこと」を今、積極的に考えてみませんか？

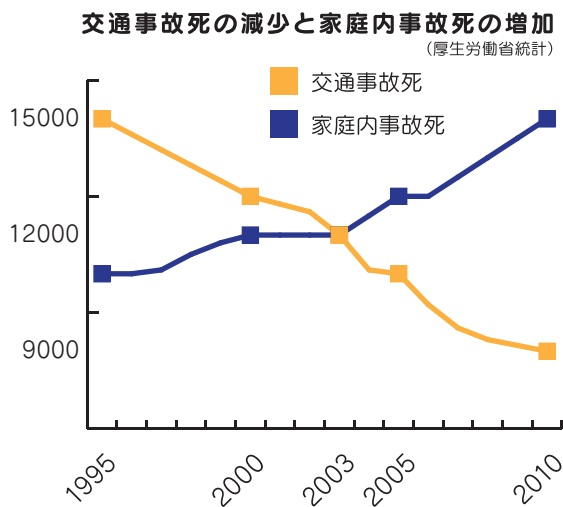


えっ！？ 道路より家の方が危ない？

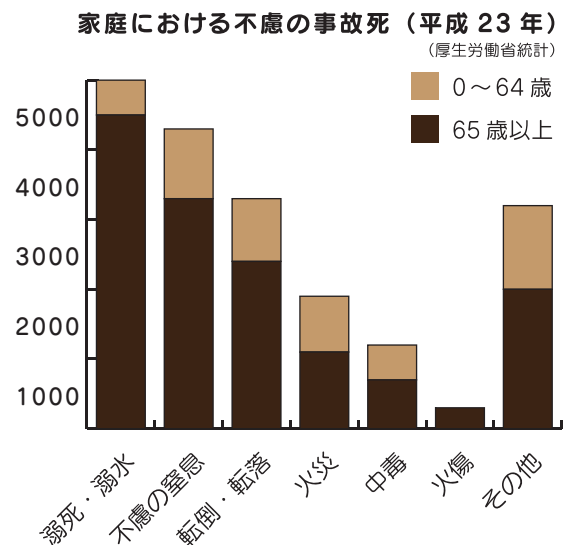
交通事故よりも家庭内の事故で亡くなる方の数が多いのが現状です。

特にお風呂場での溺死が多く、窒息、転倒などが続きます。

ある時突然、**転んで骨折しただけでも「寝たきり」になる**可能性もあるのです。



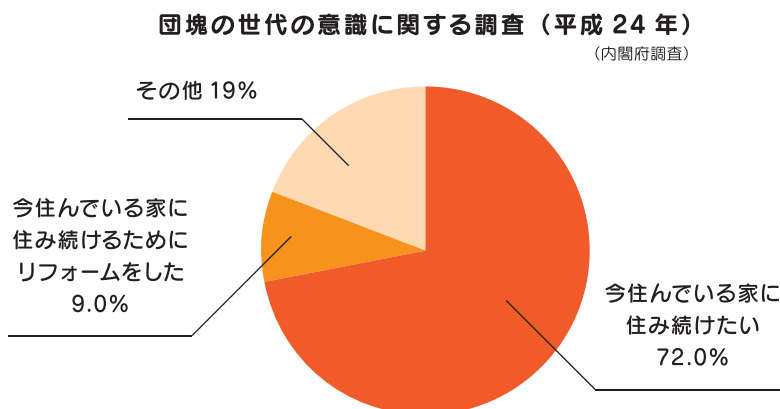
**家庭内事故は交通事故の
なんと2倍！！**



8割が65歳以上！！

それでもやっぱり住み慣れたわが家が一番！

シニア世代に住まいの意向を聞いてみると、
今住んでいるわが家にできる限り、住み続けたい人、
住み続けるためにリフォームをした人が、80%を超えています。



子供との同居はますます減少傾向へ・・・

子どもとの同居率をみると、昭和 55 年には 70%でしたが、
平成 25 年には 40%弱となり、子どもとの同居の割合は大幅に減少しています。
そして、お年寄りの一人暮らしの割合は年々増加しつづけています。



10 年後には
全人口の 3 割が 65 歳以上に！
うち半数近くが一人暮らしに・・・
自立できる生活環境が求められます。

10年先もわが家で快適に暮らすために

1 生活上の危険を認識しましょう！



当たり前になっていて気づいていない

**危ない しんどい
ガマン ムリしている** こと

これらは放置しておく
まさかの家庭内事故を引き起こします！

2 事故を予防し自立できる環境を作る！



ほんのちょっとした改善が
大きな事故予防につながります。
寝たきりにならない環境を作りましょう。
長生きは自立してこそ！



**寝たきりや認知症になってからでは遅いのです！
認知症が始まると新しいことに対応できなくなります！**



事故を予防する**快適の法則**は次のページで！

「快適の法則」を今すぐチェック！

我が家は 大丈夫？

1



1階(同一階)で生活できますか？もしくは将来は1階にできそうですか？
(玄関・居間・食堂・寝室・トイレ洗面・お風呂)

できない場合は「階段昇降機」等の補助器具でサポートします。

2



つまずきそうな段差はないですか？

転倒防止のスロープで安心♪



3



手すりが必要な場所はないですか？

(玄関や廊下、トイレ、お風呂など)

今すぐは必要なくても将来に備えて、下地を準備しておきましょう。

4



洗面・脱衣室・浴室・トイレは寒いと感じていませんか？
部屋ごとの室温に大きな差がありませんか？

お風呂、脱衣場、寝室からトイレでの
ヒートショック(寒暖差ショック)が要注意です！
暖房器具の設置をおすすめします。



5



トイレは寝室のとなり、または近くにありますか？
車いすや介助歩行の広さを考えてありますか？

トイレだけは、自分で行けるよう近くに設置したいですね。
できれば和式より洋式のほうが望ましいですね。



6



洗面・脱衣室は椅子など腰かけるスペースがありますか？

脱衣時や湯上りにちょこっと腰かけるスペースの確保を。

7



浴室はシャワーチェアを置いたり、介助の人が入れる広さがありますか？

介助しやすい高機能なシニア向けユニットバスをおすすめします。

入浴中は思いのほか身体に負担がかかっていることを意識しましょう。

8



キッチンは使い勝手だけでなく、安全面を考えてつくられていますか？

イスに腰かけて調理ができる。

火をつかわないIHヒーターがある等。



9



廊下やトイレなど、夜中でも安心して歩行できる明るさがありますか？

スイッチまで手を伸ばさなくてもいいように、

センサーライトや足元灯、LED常夜灯を検討しましょう。



10



スイッチやコンセントは使いやすい場所にありますか？

位置や高さを変えたり、リモコンやセンサーにしたり、

ちょっとした工夫で快適さが倍増します！



お世話も快適♪



備えあれば憂い無し！

介護する側もされる側も
快適な暮らしが待っています！

よみがえったわ♪



よくある
トラブル

リフォームの 落とし穴

① 費用がわかりにくい

後から追加費用とか言われられないかな？

料金が安すぎてかえって不安…

この金額でいいのかしら…



見積書は「安く」するためではなく、工事が納得できる内容なのかを知るものです。

商品の仕様やグレード、工事内容で大きく費用は変わります。何に、いくら費用がかかるのか、適正価格を知りたいですね。

まずは**正しい見積り**を取りましょう。

正しい見積書かどうかはここをチェック

- 内訳を示さずに「総工費一式」となっていないか
(単価や数量がどのように記載されているかをチェックしましょう)
- 商品のメーカーやシリーズ、グレードが希望通りになっているか
- ほしい機能や必要な機能が省かれていないか
- 工期はどれくらいになっているか、また工事の希望日を優先してくれるか
- 大幅な値引きを前提とし、高すぎる金額になっていないか
- 安すぎる場合は、粗悪品や未熟な職人を前提とされていないか
- 明らかに必要な工事が「別途工事」として見積書から省かれていないか

リフォームは住まいを解体してはじめてわかることもあるので、追加費用が発生する場合があります。どのようなケースでどれくらいの費用が発生するのかを、**事前に説明してくれる業者**を選びましょう。

② 話がしにくい業者

ちゃんと話を聞いてほしいのだけど…
頼んだ通りにしてくれるかな…



大丈夫かな…

話をちゃんと聞いてくれない。言った言わない。

コミュニケーション不足による工事の手違いがリフォームトラブルのダントツ1位です。

原因は、お客様との打合せ不足や確認不足による行き違いです。

まずは、**じっくりと話を聞いてくれる業者**を選ぶことです。そして次に、打合せ内容を**メモに残す**ことが大切です。

また、工事日が「吉日」となっていて工期があいまい、いつまでも工事が始まらなかった、いつ始まっていつ終わるのがわからなくてイライラした!というケースもあります。

しっかり話を聞き、こまめに連絡し、きちんと打合せメモを残してくれる、そんな業者こそが信頼できる業者なのです。

③ 工事後のトラブル対応

支払いが終わったら
なかなか来てくれない!

一体いつ来てくれるの!?



はやくきて〜!!

まさかの工事後のトラブル! 処置が遅いと困ります。いつでもそばにいる「**近くの業者**」が安心ですね。

工事の後も変わらず**しっかりと対応**をしてくれる業者でなくては、大切な住まいを任せられません。

リフォーム工事は、古い部分と新しい部分の取り合いがあり、**新築よりも熟練した技術**が求められます。業者側の経験不足からくるトラブルを未然に防ぐには、技術力に信頼のある業者を選ばなくてははいけません。しかし実際は業者の技術力や信用を見極めることは困難ですよ。ですから地元で長くやっている歴史ある会社がひとつの目安になります。地元で古くからやっている専門業者を選びましょう。



上手な業者選び



その道の専門会社に頼もう！

リフォーム工事は、お家を丸ごと改装するという場合を除いては、住まいの一部分を改修する専門部位の工事です。

例えば、水まわりのことなら水まわり専門業者に依頼すること。専門業者であれば、工事を良く知る者が直に打合せをするので、

① 確実！

依頼したことが伝わっていない、という行き違いを防げ、**確実な打合せ**が可能です。商品知識も豊富です。

② 早い！

返事が早い！日程の調整も早い！急な変更に対する対応が早い！**短い時間内で効率よく**工事が進みます。

③ 安い！

専門業者へのダイレクトな依頼ですので、**中間マージンは発生しません。**

あんしん
専門業者



例えばキッチンを最新設備に取替えるなら・・・

①ご希望のキッチン



座ったままでも
車イスでも安心快適♪

②水栓や配管などの
水道工事



手をかざすだけで水が出る！
節水にもバツグンの効果が！

③IHコンロやLED照明
コンセントなどの電気工事



火を使わないから
安全で安心♪

電気と水道工事ができる「**水まわりの専門業者**」であれば工事はスムーズです。

シニアリフォームで失敗しない秘訣 まとめ

リフォームを考える前に

- ① ご自身やご家族の10年後の身体の衰えに気づきましたか
- ② 住まいの中で、気づかなかった不便や危険が見つかりましたか
- ③ 将来、ひとりになっても自立できる住まいにできそうですか

リフォームを頼むとき

- ④ 正しい見積り内容になっていますか
- ⑤ コミュニケーションが取りやすい業者ですか
- ⑥ 工事内容や希望事項がメモや書面で確認できていますか
- ⑦ 長くやっている地元の業者ですか
- ⑧ 希望する工事を専門とする業者ですか



シニアリフォームでいきいきと輝く未来をあなたに。

QOL という言葉をご存知ですか。Quality of Life の略語で「生活の質の向上」を指した世界共通の言葉です。物質面、精神面ともに生活全体の豊かさと、生きがいや幸福感の向上を目指すものです。

シニアリフォームで QOL 向上運動を始めてみませんか？

お客様への3つのお約束♪

①一流の商品をベテランの職人が工事します！

住宅設備は10年、15年と使うもの。長く使える安心商品こそ一流の商品です。電気と水道工事を専門に地元で60年。たくさんの設備メーカーとのネットワークを持ち、少しでもお安く提供できるよう努力しています。工事する職人は電気と水道のエキスパート、ベテラン職人ばかりです！

②ご相談やお見積りは完全無料です！

「どこに頼んでいいかわからない…」「いくらくらいかかるのかな？」見積りを取る前にでも、いろいろ相談できたら安心♪ではありませんか？いつでもお気軽に「暮らしの福祉コーディネーター」までご相談ください。お見積りをとられても売り込みは一切致しませんので、ご安心ください。

③小工事でも喜んで工事致します！

水栓一つ、照明一つ変えるだけでもうんと便利になります♪桜井市近郊エリアを専門地域にしておりますので、ご近隣のお客様には移動経費をかけず、“ちょっとだけ”の工事をお受けすることができます。小さな工事でもご遠慮なさらずに、ご用命下さい。



あしたを、もっと、快適に。

株式会社 大隅電気

桜井市指定 上下水道工事店
水まわり・住宅設備の専門店
(電気・水道・空調・ガス)

〒633-0067 奈良県桜井市大福143

tel.0744-42-3190